

項目番号	1 1	項目	課題解決の手立てと方策の確認・共通実践
学校名	小鹿野町立三田川中学校		
タイトル	言語活動を核とした学力の育成		



表現力を高める話し合い活動の重視

各教科等で少人数での話し合いの場を取り入れています。この繰り返しが、自分の思考を確かなものにし、表現力を高めることにつながります。



数学では班での課題解決を重視



社会科では調べ学習を重視

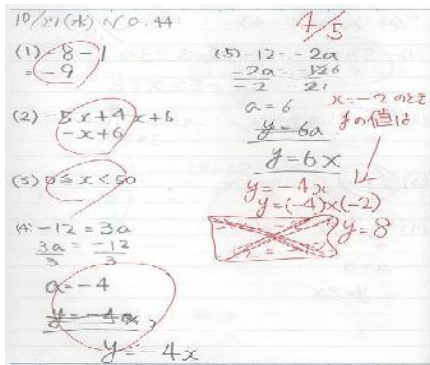


理科では実験を充実

漢字、計算、英単語などの基礎的・基本的な知識・技能は、計画的に実施し、合格できるまで繰り返すなど、指導を徹底します。



小テスト等へのアドバイス、授業の振り返りカードを活用した生徒とのコミュニケーションなども大切にしています。



② 11月 9日(火) 晴(15)	出席	見学	欠席	席	わるい()
本時の〇約束事を守り、安全に活動しよう ねらい 〇学習資料を活用し、創造の動作を知ろう					
自分の課題 <u>しかり内容を学ぶ</u>					
自己	① 積極的に活動した	(A) B C D	防具	6 /	秒
評価	② 仲間を尊重して活動した	A (B) C D	素振り		回
価値	③ 課題を意欲して活動した	(A) B C D	竹刀	②③	
試合	④ 安全を心がけた	(A) B C D	点検	修理()	
試合	対(前さん)	対()	対()		
感想	今日は竹刀をもって、素振りをしました。竹刀はとて簡単しかたです。でも少し竹刀に慣れていきました。 回数 1回 1分17秒 上手です				

【成果】

各教科において言語活動を取り入れた授業とはどのようなものか、研修を深めることができている。学校全体としては、基礎学力の伸びが見られ、発信力も身に付いてきている。